

臨床研究部だより 2023年1月

沖縄病院職員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

飛躍と向上の兎年、私の任務である外科と臨床研究部の抱負を述べます。

一つ目は外科、理念は「ゆるぎない信頼の呼吸器外科」と掲げています。

肺癌をはじめ呼吸器外科の手術は時に命に関わり、手術を任せていただくにはゆるぎない信頼が大切であり、当科では患者さんとご家族、県内外の医療機関、そして院内スタッフから強く信頼される外科を目指しております。

信頼していただけているには高い能力と人格は不可欠です。「自身が手術を受ける時、腕の良い外科医（能力）、人柄の良い外科医（人格）のどちらに命を任せるか？」という外科医の閑談があります。なかなか両者を兼ね備えることは難しいと思われませんが、“チームなら可能”です。切磋琢磨し技術を磨き、知識を深め、そして互いを尊敬し弱点を補い、手術室・病棟スタッフとともに、“高いチーム力”作りに取り組んでおります。

二つ目は臨床研究部、医局はじめ多くの部署からご協力いただき少しずつ業績、知名度を上げております。

メンバーは2名ですが皆様のご支援のもと“火だね”となり、我々のめざすところ「臨床の疑問を感じ、考え、行動する医療人」、「臨床研究の価値に出会い、価値を創る病院」の狼煙を高く掲げたいと考えております。

2023年もよろしく願いいたします。

～よりそう探究心 臨床研究部～ 河崎英範